２０２７年度４月期入学
京都大学大学院薬学研究科
修士課程外国人留学生特別選考募集要項

本研究科の修士課程は、大学院設置基準第４条にいう博士課程の前期２年の課程である。

※本学生募集要項に関し、追加事項等がある場合、薬学研究科ホームページにて随時周知しますので、出願前によく確認してください。

アドミッション・ポリシー

薬学研究科は、諸学問領域の統合と演繹を通じて世界に例を見ない創造的な薬学の“創”と“療”の拠点を構築し、先端的創薬科学・医療薬学研究を遂行して人類の健康の進展と社会の発展に大きく貢献することを目標としています。本研究科では、生命倫理を基盤に独創的な創薬研究を遂行しうる優れた資質と能力を有し、将来、リーダーとして国際的に活躍することのできる薬学研究者の育成を目指しています。そのためには、強い責任感、使命感と高い倫理性、高度な専門知識と技能、専門領域において創造性の高い研究を行う思考力、判断力および実行力、科学・技術的な課題について解決方法を構想できる力、幅広い視野と教養による円滑なコミュニケーション力が必要です。このような目標のもと、薬学研究科は、以下のような学生を求めています。

１．創薬化学、生命薬科学、医療薬科学に関する専門知識を持っている人
２．国内外の薬学関連分野の研究者と議論してコミュニケーションできる理解力、思考力、表現力を持っている人
３．既存概念にとらわれず新しい学問・研究に対して、主体的に考え、情報収集し問題解決することに意欲を持つ人
４．薬科学の研究を通じて、問題解決に貢献し、社会の発展に寄与するという責任感、使命感、倫理観のある人

上記のポリシーを実現するため、入学者選抜においては、以下のような評価方法を用いています。各評価方法の比重等詳細については、募集要項に明記しています。

１．専門知識を評価するための筆記試験
２．英語能力を評価するための筆記試験
３．口頭試問

また、留学生を積極的に受け入れるため、外国人留学生特別選考を実施しています。

【一貫制博士課程への出願について】

本選考の出願者は、別途実施される一貫制博士課程第２次試験への出願資格を有します。併願を希望する場合は、別途一貫制博士課程第２次試験へも出願のうえ、本選考の試験に加え、一貫制博士課程第２次試験の口頭試問を受験してください。なお、一貫制博士課程は４月入学のみ受け付けています。

１．募集人員及び専攻（分野）

募集人員　　若干名（薬科学専攻）

分野	分野主任	
生命量子分析学■	教授	天滿　敬
薬剤設計学	教授	樋口　ゆり子
システム微生物学	准教授	ROBERT, Martin
システムバイオロジー	教授	土居　雅夫
生命知識工学＊	教授	馬見塚　拓

２０２７年度募集しない分野：薬品合成化学、薬品分子化学、薬品機能解析学、構造生物薬学、精密有機合成化学、オルガネラ情報学、ウイルス制御学、病因免疫学、老化感染制御学、多細胞システム学、生体機能化学、数理治療薬学、臨床薬学教育、疾患分子制御学、病態機能分析学、シグナル薬理学、医療薬剤学、生体分子計測学、薬理ゲノミクス・ゲノム創薬科学、創薬有機化学、システムケモセラピー（制御分子学）、組織形成動力学、代謝ゲノム薬学、バイオインフォマティクス、ケミカルバイオロジー

協力講座：■複合原子力科学研究所　＊化学研究所

２．出願資格

在留資格が「留学」である者又は入学時に「留学」の在留資格を取得できる見込みの者で、次の各号のいずれかに該当する者又は２０２７年３月末をもって該当する者

（１）外国において、学校教育における１６年の課程を修了した者
（２）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
（３）本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、２２歳に達した者

注１．出願者は、京都大学薬学部または薬学研究科協力講座教員所属先において６ヶ月以上にわたって研究生として在籍した者に限る。ただし、本研究科が特に学業優秀と認めた者にあっては、この限りではない。出願においてはあらかじめ受験を希望する分野主任の了解を得ていることを条件とする。
注２．京都大学薬学部または薬学研究科協力講座の研究生として２０２７年３月末時点で在籍期間が６ヶ月に満たない者は、出願に先立ち出願資格の審査を行うので、必要書類を本研究科教務掛に照会し、２０２６年１１月３０日（月）までに、本研究科教務掛へ必要書類を提出すること。
注３．出願資格（３）により出願を希望する者は、出願に先立ち出願資格の審査を行うので、必要な書類を本研究科教務掛に照会し、２０２６年１１月３０日（月）までに、本研究科教務掛へ必要な書類を提出すること。
注４．日本の大学を卒業した者は本選考の対象としない。

３．出願手続等

出願予定者は、出願前に、志望分野の教員と必ず連絡を取ること。
出願手続は、出願期間内に「インターネット出願システムでの出願登録」、「入学検定料納入」、「必要書類の提出」をすることにより完了する。

インターネット出願システムのページには、以下の URL からアクセス可能。
https://kjs.gakusei.kyoto-u.ac.jp/pharmmdforeign2027

・インターネット出願登録・入学検定料納入期間：
２０２６年１２月２２日(火)～２０２７年１月７日(木)１７時
・必要書類受理期間：２０２７年１月６日（水）～７日（木）１７時必着

（１）出願書類

角形２号の封筒（２４０㎜×３３２㎜）の表面に後述（２）の宛名を記載し、全ての出願書類を封入し郵送又は持参してください。また、下記書類はインターネット出願の際にデータでも提出してください。

(ｱ) 入学願書	出願登録完了後、インターネット出願システムから印刷すること。
(ｲ) 卒業証明書 及び成績証明書	出身大学（学部）長が作成したもの。日本語・英語以外で記載されたものについては日本語訳または英語訳を付すこと。
(ｳ) 入学検定料	入学検定料　３０，０００円 【国費留学生の合格者は後日返還】 支払い方法は、インターネット出願時に以下のいずれかを選択。 ※入学検定料の他に決済手数料が必要。 最終的な料金は決済システム画面で確認すること。 ・クレジットカード（出願者本人名義でないクレジットカードでも支払可能） ・コンビニ決済（国内向け） ・銀行決済（ペイジー決済）（国内向け） 本学が指定する災害による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災した者で、罹災証明書等を得ることができる場合は、入学検定料を免除することがあります。 （参考）入学検定料の免除について https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/examination-fee/fees-exemption 詳しくは、１１月３０日(月)までに薬学研究科教務掛へ問い合わせてください。
(ｴ) 住民票または在留カード裏表コピー	在留資格、在留期間、在留カード等の番号が記載されたもの。
(ｵ)TOEFL iBT スコアレポート	TOEFL iBT スコアレポート（Test Taker Score Report)の原本、あるいは ETS アカウントからダウンロードした PDF ファイルを印刷したものを提出すること。詳細は「7．英語の学力評価について」を参照のこと。

（２）出願方法

(ｱ) インターネット出願登録と入学検定料納入後、出願者は前記出願書類を**「〒６０６-８５０１ 京都市左京区吉田下阿達町　京都大学　薬学研究科教務掛」**宛てに提出又は郵送すること。
(ｲ) 郵送による場合は、必ず**書留郵便**とし、封筒の表に**「修士留学生入学願書」**と朱書すること。
(ｳ) 出願書類等受理後は、出願事項の変更は認めない。また、入学検定料の払いもどしはしない。

4．安全保障輸出管理について

京都大学では、「外国為替及び外国貿易法（外為法）」に基づいて「京都大学安全保障輸出管理規則」を定め、貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について、学生受入前に厳格な審査を実施している。規制事項に該当する場合や、在留資格認定証明書（COE）不交付もしくは審査長期化の場合、試験に合格しても入学が認められない場合がある。また、入学後であっても、希望する教育や研究指導等に制限が生じる可能性があるので、注意すること。

５．障害等のある受験者に対する合理的配慮について

本研究科では、障害等があって受験に配慮を必要とする入学志願者からの相談を受け付ける。受験上、配慮が必要な場合は協議するので、２０２６年１２月１１日（金）までに、薬学研究科教務掛へ申し出ること。

６．入学者選考方法及び試験科目・試験日程

受験票は願書受理期間後（１月１９日（火）以降）にインターネット出願システムよりダウンロード可能となるので、**印刷し、持参すること。**

（１）入学者の選考は、出願書類の内容、筆記試験及び口頭試問の結果を総合して行う。

（２）試験科目

外国語（英語）	ＴＯＥＦＬ　ｉＢＴの成績により評価する。
筆記試験（専門科目）	受験者が出願時に選択した志望分野に関連する専門領域から出題する。
口頭試問	専門知識について試問する。

（３）試験日程

年月日	試験時間	試験科目	試験会場
２０２７年 ２月１０日(水)	１１：００～１２：００	専門科目	薬学研究科講義室等
	１３：００～	口頭試問	薬学研究科講義室等

７．英語の学力評価について

・ＴＯＥＦＬ　ｉＢＴスコアレポート（Test Taker Score Report）の成績により英語の学力を評価する。
・各自でＴＯＥＦＬ　ｉＢＴテストの申込手続きを行い受験すること。受験に必要な費用は各自で負担すること。
・ＴＯＥＦＬ　ｉＢＴ(Internet-based Test)のみを有効とする。
ＴＯＥＦＬが実施する他の試験（団体試験であるＴＯＥＦＬ-ＩＴＰなど）は認められないので注意すること。
・２０２５年２月１０日以降に受験したＴＯＥＦＬ　ｉＢＴテストの成績を有効とする。
・後日書類に不正が認められた場合には合格を取り消す。
・ＴＯＥＦＬ　ｉＢＴスコアレポートを提出できない場合は英語の得点が０点となるので注意すること。
・出願者は余裕をもってＴＯＥＦＬ　ｉＢＴテストを受験しておくこと。

８．合格者発表　　※電話等による照会には応じません。

２０２７年２月１５日（月）１０時頃インターネット出願システムの合格発表ページで通知する。

９．入学料及び授業料【国費留学生の合格者は後日返還】

入学料　　２８２，０００円
授業料　**前期分**　２６７，９００円　**（年額　５３５，８００円）**
※入学料及び授業料は予定額なので、改定されることがある。

※入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用される。
※納付時期等については合格者への入学案内送付（２０２７年３月上旬頃）により通知する。

１０．個人情報の取扱いについて

出願書類等に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学試験の実施、②入学者の受入準備・入学手続き等、③奨学金制度の目的において利用する。

１１．入学試験情報開示について

修士課程における入学試験の成績について、受験者本人からの請求があれば成績を開示する。受験した翌年の４月以降に教務掛窓口で申請を受け付け、開示期間は入学年度内とする。

２０２６年１０月

京都大学大学院薬学研究科
〒６０６－８５０１　京都市左京区吉田下阿達町
（０７５）７５３－４５１４（薬学研究科教務掛）
http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/